

本当に頼りになるのは
遠くの親戚より、隣人です！

平成27年11月1日
せんげん支隊 情報・広報班

1 10月25日（日）の支隊旗出し訓練と防災隊総合防災訓練の報告

- ① 旗出し訓練の参加率：旗を出した世帯181、遅れて出した世帯15、旗出し訓練参加世帯数196、残り75戸は不在、参加し、かつ旗を出した世帯の割合は92%。支隊全体の世帯数271に対して旗を出した家の割合は72%であった。不在75世帯を除けばまずまずの成績であった。

- ② 総合防災訓練の参加者数：約35名 今回の訓練での目玉はせんげん支隊の消火隊8名が模範訓練を行ったことである。特製のベスト、大きな声での合図、きびきびした動作などは見学者を驚かせ称賛の声が多く寄せられた。その他にも感震ブレーカーのビデオ上映とせんげん支隊の活躍が目立った総合防災訓練でした。皆さん本当にお疲れさまでした。（写真は消火隊の指導の様子）



2 防災アンケート結果報告

9月に実施した防災アンケートの中間集計結果を報告します。今回は①家屋の防災準備②非常用備蓄品に絞って報告します。（世帯数197、回答数135、回収率69%）表の数字の太字に注目！

①家屋の防災準備

	有 (%)	無 (%)
感震ブレーカー	16	84
火災警報器	72	28
家具転倒防止	55	45
消火器	71	29
風呂の溜めおき	58	42

②非常用備蓄

	3日分 (%)	7日分 (%)	備蓄無 (%)
飲料水	52	37	11
食料品	65	20	15
	有 (%)	無 (%)	
カセットコンロ	82	18	
非常用持ち出し品	67	33	
簡易トイレ	40	60	
救急用品等	77	23	

③その他の項目

- ・ ペット保有世帯 18%
- ・ 80歳以上居住世帯 19%

救出訓練⇒



《分析の一部》

- ◆消火器を備えてないご家庭が約3割あるというのは残念です。自宅を火災の火元にしないという意識を持ってください。
- ◆飲料水・食料の備蓄のないご家庭がそれぞれ11%・15%もあるというのはとても心配です。非常時に、自宅での避難生活を余儀なくされた時、飲料水・食料がなくては本当に困ってしまいますよ。公助も直後の3日～5日間くらいは当てにはできません。1日も早い備蓄をお願いします。
- ◆簡易トイレの備蓄のないご家庭が60%というのも本当に心配です。阪神淡路・東日本大震災で最も困ったのがトイレだといわれています。最低10日分くらいは備蓄したいものです。

3 せんげん支隊独自の総合防災訓練

来る11月15日（日）せんげん支隊総合防災訓練を実施します。詳しくは別紙に記載していますが、

- ①スタンドパイプ訓練、②AEDと心肺蘇生法、③非常時の備え（備蓄食品、トイレ）についての3点をメインとして実施します。10月25日に全体の訓練があったばかりではありますが、どうぞ多くの方に参加していただくようお願いします。